

事業シート(令和2年度予算)

事業名	91200 外国青年(外国語指導助手)招致事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・児童・生徒の一人ひとりの「個性・能力・創造性」を育むとともに、国際化に対応できる教育、地域や地場産業を学び・体験する教育(郷土への誇り・愛着の醸成)などを充実します。
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み		
			項	1	教育総務費		根拠計画		教育基本振興計画		
			目	2	事務局費						
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・児童生徒が生きた英語に接し、コミュニケーションする機会を得る中で、英語を中心とする異文化理解の資質を養うとともに、郷土を愛し郷土の文化を尊重する態度を育てる。	概要	・外国語指導助手(ALT)を招致し、小中学校における次のような英語指導等を進める。 ・小学校の英語活動の時間に、担任とともに簡単なコミュニケーション活動を行う。 ・中学校の英語の時間に英語教師とともに英語指導をする。 ・イングリッシュシャワーや英語スピーチコンテストなどに参加する児童生徒の支援をする。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30			H31		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		12,919	10,149	12,648			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(外国青年招致事業雑入)	1,320	1,464	1,320			
一般財源		11,599	8,685	11,328			
個票枝番	主な事業内容						
	外国青年(外国語指導助手)招致事業費	12,919	10,149	12,648			

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		13,798
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
13,608	13,798	13,798	1,150	
1,320	1,320	1,320		
12,288	12,478	12,478	1,150	
査定額	説明			
13,608				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語指導助手(ALT)を市内全小学校全学級(3~6年)で全時間、全中学校全学級週2時間派遣 ・年3回小・中学生を対象とした英語のイベントを開催 約170名参加 ・消防署や駅、病院等で行われる外国人を対象とした災害想定訓練の実施 ・図書館での読み聞かせ等の活動協力 ・掲示板や観光マップ等の翻訳
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度から始まる小学校高学年における英語の教科化に向け、指導を充実させることができた。 ・ALTがお互いの授業を見学し、カリキュラムマネージャーによるALTの授業への助言機会を増やすことで、ALTの授業力が向上した。 ・各種ボランティア活動に参加し、国際理解教育に貢献することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・ALT全体の指導力向上を図るために、ALT会議の内容を充実する。 ・大規模校と小規模校での各学級へのALT派遣回数が平準化しつつあるが、平均した訪問が出来るようALTの増員等を検討する。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・外国語指導助手(ALT)の市内小中学校派遣等に必要経費を計上
財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定の 考え方	財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度予算)

事業名	91210 教育委員会事務局運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	1	教育総務費		根拠計画		教育基本振興計画	
			目	2	事務局費					
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の健康維持、病気の早期発見(学校保健安全法に基づく) ・日本スポーツ振興センター共済への加入促進により、学校管理下における児童生徒の災害発生時の保護者経費負担の軽減を図る。 ・教職員や学校医等の活動支援により、児童生徒の健全な育成を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・県費教職員及び保健相談員を対象とした胸部レントゲン検査及び県費教職員を対象とした年代別健康診断を行う。 ・保護者の日本スポーツ振興センター共済掛金の一部を負担する。 ・教職員や学校医で組織される各種団体の上部団体からの分担金の負担および団体への助成を行う。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	16,151	16,103	16,511			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(日本スポーツ振興センター)	3,233	3,168	3,182			
一般財源	12,918	12,935	13,329			
個票枝番	主な事業内容					
	日本スポーツ振興センター負担金	6,800	6,751	6,700		
	教職員健康診断	2,000	1,997	2,100		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		14,618
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
14,879	14,618	14,618	△ 1,893	
3,047	3,047	3,047	△ 135	
11,832	11,571	11,571	△ 1,758	
査定額	説明			
6,500				
2,100				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・年代別健康診断 171人 ・胸部レントゲン検査 542人 ・共済掛金の一部負担金 6,887人 ・各種団体への負担金、補助金の支出 負担金 10団体、補助金 1団体
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の健康推進のため、継続して事業を実施 ・学校管理下における児童生徒の災害補償をすることにより、保護者負担の軽減を図った。 ・校長会等への負担により、各機関、団体と連携を密にした事業をより効率的に実施
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・レントゲン検診等は、教職員の健康推進のため、継続して事業を実施する。 ・日本スポーツ振興センターの加入で学校管理下における児童生徒の災害補償がなされるため、保護者負担の軽減を図る。 ・各種団体への負担を行うことにより、各機関、団体と連携を密にした事業をより効率的に実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・教職員等の健康診断や児童生徒の災害補償に必要な経費等を計上
---------------------	--------------------------------

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
-------------------	---------

市長査定の 考え方	財務部査定のとおりに
--------------	------------

事業シート(令和2年度予算)

事業名	91240 教育研究所運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	AI(人工知能)やIoT(様々なモノがインターネットと繋がり便利になる)、ICT(情報通信技術)などを活用した学習環境の整備に努めます。
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み		
			項	1	教育総務費		根拠計画		教育基本振興計画		
			目	2	事務局費						
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 教育研究所(研究・研修センター・相談・資料センター)を中心に教職員や児童生徒等の支援の充実 であい塾の運営や相談体制の充実などによる不登校児童生徒の学級復帰への支援 幼保小連携協議会を中心とした活動による幼稚園や保育園から小学校への円滑な就学の援助 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 指導力向上に資する教員研修を行う。 指導主事が学校訪問し教職員の指導を行う。 であい塾(不登校児童生徒適応指導教室)の管理、運営を行う。 朝のスタートプランなどによる生活習慣形成の支援を行う。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	14,803	13,264	14,585			
特定財源						
国費()						
県費(ふるさと魅力体験事業費 10/10等)	3,830	3,629	3,000			
その他()						
一般財源	10,973	9,635	11,585			
個票枝番	主な事業内容					
	であい塾児童生徒送迎	460	459	460		
	不登校児童生徒教育相談	480	480	960		
	大学連携による研修等	140	49	140		
	ふるさと魅力体験学習事業	2,500	2,450	2,500		
	タブレット端末の導入	2,400	2,147	3,740		
	カリキュラム・マネジメント充実事業	500	502	500		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		11,960
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
12,934	11,960	11,960	△ 2,625	
2,500	2,500	2,500	△ 500	
10,434	9,460	9,460	△ 2,125	
査定額	説明			
460				
960				
140				
2,500				
3,690				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 教員の研修等の実施 30回 延べ参加人数 894人 学校への出前講座の実施 校内研究支援と指導助言の実施 相談体制の整備(年間96件対応) 資料センターの設置 人権教育の推進 清見小、清見中 カリキュラム・マネジメント充実事業 日枝中 ふるさと魅力体験事業 小学校8校 中学校2校 特別支援学級へのタブレット端末の導入
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 各学校へ配置された講師、新規採用教師への指導に関する支援を実施した。また、校内研究に係る支援を強化した。 今日の課題や学校の要望に応じた研修を計画し、1年間を通して計画的・継続的な研修を実施した。 教育相談の要望件数が増えている中、適切に対応することが出来た。 適応指導教室であい塾の支援により、子どもの学校復帰に寄与した。 異学年が在籍する特別支援学級へのタブレット端末の導入により、各々の学年や個々の学習進度に応じて学ぶことができる個別学習の環境を整えることが出来た。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 研修や夏期講座等の内容をさらに充実させるために、引き続き教職員から要望のある研修を実施する。 公表会、各校校内研究会に、より多くの教職員が参観し、学び合えるよう取り組む。 適応指導教室であい塾の役割を重視し、今後のあり方を検討していく。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	不登校児童生徒の学級復帰への支援等に必要経費を計上
---------------------	---------------------------

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定 の考え方	財務部査定のとおり

事業シート(令和2年度予算)

事業名	91250 特別支援教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	1	教育総務費		根拠計画		教育基本振興計画	
			目	2	事務局費					
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・学びにくさ、生活のしづかさなどの困り感を抱えた児童生徒の教育的ニーズに応じて適した指導・援助を行い、自立を支援する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・就学相談会、特別支援教育講演会、教育支援委員会を開催する。 ・医療行為を必要とする障がい児等を訪問看護により支援する。 ・幼稚園・保育園と小学校、小学校と中学校、中学校と高等学校等、就学前から卒業までを見据えた切れ目ない支援を行う。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	1,110	786	1,110			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他()						
一般財源	1,110	786	1,110			
個票枝番	主な事業内容					
	障がい児等に対する地域と一体化した教育支援	250	115	250		
	医療行為を必要とする児童生徒の学校活動に対する支援	860	671	860		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	1,090
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)
1,103	1,090	1,090	△ 20
1,103	1,090	1,090	△ 20
査定額	説明		
230			
860			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・就学相談会の実施 3回 ・特別支援教育講演会の実施 1回 148人 ・教育支援委員会の開催 2回 ・訪問看護の実施 12回
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援委員会の情報交流や巡回就学相談の事例も増えてきており、理解啓発の講演会についても数多くの参加を得ることが出来た。 ・適切な教育支援が行われるよう特別支援学校、盲学校、聾学校とも連携をとって進めている。一方、早期発見・切れ目ない支援という視点から、子ども発達支援センターや健康推進課と連携し、サポートブックをはじめとした療育システムの構築に努めた。 ・1年間を通して、今日的課題や参加者ニーズに応じた研修を計画したため、各講座の参加者は増えた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も教職員の資質向上のための研修を充実させていく。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・専門講師の巡回相談、就学支援扶助等に必要経費を計上
---------------------	----------------------------

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定の 考え方	財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度予算)

事業名	92200 小学校運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・児童・生徒の一人ひとりの「個性・能力・創造性」を育むとともに、国際化に対応できる教育、地域や地場産業を学び・体験する教育(郷土への誇り・愛着の醸成)などを充実します。
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み		
			項	2	小学校費		根拠計画		教育基本振興計画		
			目	2	教育振興費						
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・学校運営に関する費用を負担することにより義務教育の充実を図る。 ・陸上記録会、音楽会など全教育活動を通して児童の心身の健全育成を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・学校運営に関する費用を負担する。 ・新入学時に安全な通学のため安全帽子と防犯ブザーを配付する。 ・あたたかな人間関係づくりのための心理検査を実施し学級経営を支援する。 ・児童の健康診断を実施する。 ・音楽会や陸上記録会等の行事を開催する。
----	---	----	--

総会計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	43,010	39,078	41,410			
特定財源						
国費(へき地児童生徒援助費 1/3)		16				
県費(学校基本調査事務費 10/10)		7				
その他(福祉健康基金繰入金 ほか)	1,900	1,670	1,000			
一般財源	41,110	37,385	40,410			
個票枝番	主な事業内容					
	防犯ブザーの配付	450	484	450		
	人間関係づくりのための心理検査の実施	2,830	2,824	2,830		
	小学校運営事業	33,830	30,450	33,230		
◎ 1	教科書改訂に伴う指導書購入					
◎ 2	校務支援システムの導入					
	小学校英語教育総合カリキュラムマネージャーの設置	4,900	4,353	4,900		
	道徳教科化に伴う指導書等購入	1,000	967			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)
77,869	73,000	73,000	31,590
679	700	700	△ 300
77,190	72,300	72,300	31,890
査定額	説明		
450			
2,860			
32,300			
33,000			
4,390			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・あたたかな人間関係づくりのための心理検査の実施(小3~6年生) 3,201人 ・児童健康診断 4,816人 ・防犯ブザーの配付 733人 ・小学校英語教育総合カリキュラムマネージャーの学校への訪問 148回 ・道徳教科化に伴う指導書、教師用教科書の購入 19校
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・小3~6年に対する心理検査を年2回実施。各校で結果を分析し児童の変化に気づくことで、早めの対策を講じることが出来た。 ・小学校英語教育総合カリキュラムマネージャーの助言による年間計画のスムーズな履行により、外国語の教科化等に向けて環境を整えることが出来た。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業費は、児童が充実した学校生活を送るための学校運営に必要な事務経費であり、今後も効率的な運営を行い、児童の心身の健全育成のため継続して事業を実施する。 ・小学校での担任への指導相談などの授業支援や、年間カリキュラムの作成など小学校外国語の教科化等に向けて引き続き支援が必要である。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・小学校の学校運営に必要な経費を計上
---------------------	--------------------

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに

主要事業個票(令和2年度予算)

事業名	92200 小学校運営事業費	区分	<input type="checkbox"/> H31新規	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	学校教育課
枝番・内容	1 教科書改訂に伴う指導書等購入		<input type="checkbox"/> H31拡充	<input type="checkbox"/> R2拡充		款	9	教育費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	2	小学校費		
			<input type="checkbox"/> H30新規・拡充			目	2	教育振興費		
							内線	2358	作成年月	R1.11

事業の目的・概要(Plan)

目的	・主体的で対話的な深い学びを推進するため、教科書改訂に伴い教科書、指導書を整備する。	概要	・教科書改訂に伴う指導書、教科書の購入
----	--	----	---------------------

[参考] H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R2当初予算(Action) (千円)

査定額	当初	33,000
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		33,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等

[事業実績]

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定
----------------	---

事業内容、スケジュール

[事業内容]

[スケジュール]

事業実績、評価等

[事業実績]

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
----------------	--

事業内容、スケジュール

[事業内容]	・指導書等購入費
[スケジュール]	4月 入札・納入

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
----------------	--

主要事業個票(令和2年度予算)

事業名	92200 小学校運営事業費	区分	<input type="checkbox"/> H31新規	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	学校教育課
枝番・内容	2 校務支援システムの導入		<input type="checkbox"/> H31拡充	<input type="checkbox"/> R2拡充		款	9	教育費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	2	小学校費	内線	2358
			<input type="checkbox"/> H30新規・拡充			目	2	教育振興費	作成年月	R1.11

事業の目的・概要(Plan)

目的	・校務支援システムの導入により、教職員の校務処理に係る時間の軽減及び情報の一元管理を図る。	概要	・学籍簿、出欠簿、成績管理等における帳票の統一化及び、システム運用による経年管理
----	---	----	--

【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R2当初予算(Action) (千円)

査定額	当初	4,390
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		4,390

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・学籍簿、出欠簿、成績管理等における帳票の統一化及び、システム運用による経年管理	
[スケジュール] 4月 校務支援システム導入、運用	

事業シート(令和2年度予算)

事業名	92210 小学校心の教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	2	小学校費		根拠計画		教育基本振興計画	
			目	2	教育振興費					
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 個々の内面に寄り添い支援しながら、一人ひとりが持つ良さや可能性が十分発揮できるようにする。 児童の学校生活への不適應やいじめ、不登校問題などの未然防止を図る。 	概要	・スクールカウンセラー(臨床心理士)を派遣し、心のケアを行う。
----	--	----	---------------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		60,650	55,668	63,350		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	10,470	14,670	3,500		
一般財源		50,180	40,998	59,850		
個票枝番	主な事業内容					
	特別支援員・保健相談員の配置	58,600	53,656	61,300		
	スクールカウンセラーの派遣	2,000	1,995	2,000		

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)
2,050	2,050	2,050	△ 61,300
2,050	2,050	2,050	△ 57,800
査定額	説明		
	- R2より人件費に計上		
2,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 臨床心理士によるカウンセリング時間 399時間 保健相談員 59人配置 特別支援員 11人配置
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 学習や集団生活に「困り感」をかかえる児童に寄り添いながら、適した支援を行うことが出来た。 相談員のスキル向上のための研修をさらに充実させる必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 発達障がいや不登校傾向の児童への対応など、手厚い支援ができるよう継続して一人ひとりに寄り添う事業を実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求ポイント	・児童、保護者、教職員のカウンセリング、研修等のためのスクールカウンセラーの派遣に必要な経費を計上
--------------	---

財務部 査定の考え方	要求どおり
市長査定の考え方	財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度予算)

事業名	92220 小学校教育機器整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	AI(人工知能)やIoT(様々なモノがインターネットと繋がり便利になる)、ICT(情報通信技術)などを活用した学習環境の整備に努めます。	
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み			
			項	2	小学校費		根拠計画		教育基本振興計画			
			目	2	教育振興費							
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 児童の学習意欲の向上と学力の定着を図る。 情報教育により情報化社会に対応した情報通信機器を活用できる力の習得や規範意識の向上を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 情報通信関連機器などの教具・教材を整備する。 学校内で使用する教材備品の購入
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		66,440	64,326	107,930		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金 ほか)			36,300		
一般財源		66,440	64,326	71,630		
個票枝番	主な事業内容					
	小学校教育機器整備事業費	43,740	42,862	42,260		
	教育系情報ネットワークのセキュリティ強化			40,100		
	ICTの活用(PC教室のタブレット化)			2,200		
◎ 1	電子黒板の導入	1,700	1,310	2,270		
◎ 2	デジタル教科書の導入					
	教材費	21,000	20,154	21,100		

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		123,550
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額		増減(d)-(c)
130,214	127,190	123,550		15,620
	15,510	15,510		△ 20,790
130,214	111,680	108,040		36,410
査定額	説明			
35,240				
18,700				
17,740				
※				
※				
20,600				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 教育用PCを活用した授業の実施 情報モラル等の情報教育の充実 セキュリティの強化 19校 電子黒板の導入 19校
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 文部科学省の目指すICT教育環境の整備基準を参考に、児童の授業の充実につながる環境整備の高山市学校情報化計画を策定した。 情報セキュリティポリシーを各校に周知し、遵守するよう管理職への指導を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 高山市学校情報化計画に基づき、情報通信関連機器の環境を整える。 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 学校教材に必要な経費を計上 教育系ICT機器等の整備に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定の 考え方	財務部査定のとおり 校内LAN整備を平成31年度3月補正予算に前倒し計上のため減額

主要事業個票(令和2年度予算)

事業名	92220 小学校教育機器整備事業費	区分	<input type="checkbox"/> H31新規	<input type="checkbox"/> R2新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	学校教育課	
枝番・内容	1 電子黒板の導入		<input type="checkbox"/> H31拡充	<input checked="" type="checkbox"/> R2拡充		款	9	教育費			
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	小学校費	内線			2358
		<input type="checkbox"/> H30新規・拡充		目		2	教育振興費	作成年月			R1.11

事業の目的・概要(Plan)

目的	・情報教育により情報化社会に対応した情報通信機器を活用できる力の習得や規範意識の向上を図る。	概要	・電子黒板を全校普通教室等に配置する。
----	--	----	---------------------

【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	1,700
	繰越	
	補正等	
	最終	1,700
決算額		1,310
対前年度増減額(決算)		1,310

【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	2,270
主な経費	・電子黒板リース	
対前年度増減額(当初予算)		570

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R2当初予算(Action) (千円)

査定額	当初	※
主な経費	・電子黒板リース	
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
<p>【事業実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板の設置 小学校各校へ1台 計19台 <p>【評価等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板の導入により、国から配布された外国語活動のデジタル教材を用いた授業が各校で行われ、児童の主体的な学びに繋がった。 	
<p>次年度以降の考え方(担当課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高山市学校情報化計画に基づき、情報通信関連機器の環境を整える。 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板の設置 	
<p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通年リース 	

事業実績、評価等	
<p>次年度以降の考え方(担当課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板の設置 小学校普通教室等へ配置 19校 	
<p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通年リース ・6月 入札(増台分) ・9月 納入 	

主要事業個票(令和2年度予算)

事業名	92220 小学校教育機器整備事業費	区分	<input type="checkbox"/> H31新規	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	会計	1	一般会計	担当課	学校教育課
枝番・内容	2 デジタル教科書の導入		<input type="checkbox"/> H31拡充	<input type="checkbox"/> R2拡充		款	9		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	2	小学校費	内線	2358
			<input type="checkbox"/> H30新規・拡充		目	2	教育振興費	作成年月	R1.11

事業の目的・概要(Plan)

目的	・情報教育により情報化社会に対応した情報通信機器を活用できる力の習得や規範意識の向上を図る。	概要	・デジタル教科書を整備する。
----	--	----	----------------

【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R2当初予算(Action) (千円)

査定額	当初	
主な経費		※
		・デジタル教科書ライセンス料
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等

[事業実績]	
--------	--

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定
----------------	---

事業内容、スケジュール

[事業内容]	
--------	--

[スケジュール]	
----------	--

事業実績、評価等

--	--

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
----------------	--

事業内容、スケジュール

[事業内容]	・小学校1、2年 国語、算数 ・小学校3、4年 国語、社会、算数、理科 ・小学校5、6年 国語、社会、算数、理科、英語
--------	---

[スケジュール]	・4月 入札・納入
----------	-----------

事業シート(令和2年度予算)

事業名	92230 小学校図書教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	2	小学校費		根拠計画		教育基本振興計画	
			目	2	教育振興費					
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 全小学校の図書館の蔵書について文部科学省基準を上回る図書内容を整備し、分野別でも基準を満たす。 読書に親しめる環境づくりを進めるとともに、学習・情報センターとして活用できる学校図書館にする。 新たに子どもの居場所づくりの場所としての空間づくりを進める。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 学校図書館の管理・運営を行う。 分野ごとにバランスの取れた選書による図書購入を行う。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	51,940	51,594	52,450			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	8,500	9,000	2,000			
一般財源	43,440	42,594	50,450			
個票枝番	主な事業内容					
	図書館指導員の全校配置	36,100	35,974	36,500		
	小学校図書教育推進事業費	540	540	550		
	図書購入費	15,300	15,080	15,400		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	52,460
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)
49,524	52,460	52,460	10
	400	400	△ 1,600
49,524	52,060	52,060	1,610
査定額	説明		
36,800			
560			
15,100			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 図書館指導員の全校配置 小学校図書購入冊数 8,071冊
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 学習センター・情報センターとして学校図書館が機能していくように、教科と図書館を使った調べる学習との連携を図り、児童により必要な蔵書の充実を図った。 図書館指導員の全校配置により、図書館を使った調べる学習など学習センター・情報センターの機能が高まった。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 学習、情報センターとして活用できる学校図書館となるよう、また、子どもの居場所づくりのために学校図書館の効果的な活用についての研修、実践を強化する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 学校図書館の図書更新等に必要経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定の 考え方	財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度予算)

事業名	92240 小学校要保護及び準要保護等児童援助事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	小学校費		根拠計画		教育基本振興計画	
			目	2	教育振興費					
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・経済的理由のため就学困難と認められる児童の就学を援助する。 ・特別支援学級等に在籍する児童の就学を奨励する。 	概要	・保護者の収入等に応じて、必要な学用品費等や学校給食費の全部または一部を援助する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	22,900	19,611	18,800			
特定財源						
国費 (特別支援教育就学奨励費 1/2)	2,950	2,269	2,900			
県費 ()						
その他()						
一般財源	19,950	17,342	15,900			
個票枝番	主な事業内容					
	要保護及び準要保護児童就学援助費	8,000	6,473	7,000		
	要保護及び準要保護児童給食費	9,000	8,541	6,000		
	特別支援教育就学奨励費	5,900	4,597	5,800		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	20,100
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)
20,300	20,100	20,100	1,300
3,050	3,050	3,050	150
17,250	17,050	17,050	1,150
査定額	説明		
8,000			
6,000			
6,100			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・要保護・準要保護等児童援助費 363人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の学用品の一部や給食費の実費などを支給し、児童扶養手当などによる支援と併せて安心して就学できる環境を整えた。 ・新入学用品費等について入学前の支給を実施した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・国の制度改正の動向等を把握しながら、必要な援助、学校給食費の全部または一部を支給する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・経済的理由のため就学困難な学齢児童の学用品費等に必要な経費を計上
---------------------	-----------------------------------

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定の 考え方	財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度予算)

事業名	92260 小学校郷土教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・児童・生徒の一人ひとりの「個性・能力・創造性」を育むとともに、国際化に対応できる教育、地域や地場産業を学び・体験する教育(郷土への誇り・愛着の醸成)などを充実します。	
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み			
			項	2	小学校費		根拠計画		教育基本振興計画			
			目	2	教育振興費							
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 各学校、地域の特色を活かした学校経営を行い、豊かな教育環境を創出する。 地域の方から、総合的な学習の時間・クラブ活動・進路講話・外国語指導等を受け、豊かな学習活動を展開しながら、様々な方面の事柄に興味関心を持たせ、生きる力の礎を築く。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 各学校における特色ある学校経営を支援する。 各学校で、その地域の特色ある講師や、児童が興味関心をもてる講師を選定し、様々な学習活動を行う。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
今住んでいる地域の行事に参加している児童の割合	79.9%		100
将来の夢や目標を持っている児童の割合	87.2%		100%
「学校・家庭・地域が連携した児童の教育環境が整っている」と感じている市民の割合			↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30		H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	8,980	8,604	8,840			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他()						
一般財源	8,980	8,604	8,840			
個票枝番	主な事業内容					
	5,000	5,000	5,000			
	200	147	200			
	1,100	1,026	1,100			
	1,900	1,824	1,900			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		8,840
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
8,809	8,840	8,840		
8,809	8,840	8,840		
査定額	説明			
5,000	特色ある学校経営推進協議会補助金			
200				
1,100				
1,900				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 19校で延べ96名の講師を活用 912時間 EST未来塾(プログラミング講座)の開催 3回 特色ある学校経営推進事業 均等交付事業 19校で19件実施、認定交付事業 11校で14件実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 各校に均等に交付された補助金や社会科副読本を利用して、特色ある教育活動を展開し、郷土を知り、郷土に愛着を感じる活動を行うことで、主体的で深い学びを推進する機会を設けることが出来た。 EST未来塾では、プログラミング講座を通して、子どもたちの課題を解決するための力を育み、主体的に考え・行動できる人材育成を目指して実施することが出来た。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 特色ある教育活動は、児童に生きる力を育むとともに郷土教育の推進や地域との連携に成果をあげており、なくてはならない貴重な事業である。各校で特色ある活動を企画したり、地域の活性化につなげたりして工夫し、一層の推進を図る。 副読本については、3・4年生の各地域の学習の部分を一層充実させるために、改訂準備委員会を設立し、改訂に向けて進める。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 各学校の特色ある学校経営を支援するために必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定 の考え方	財務部査定のとおり

事業シート(令和2年度予算)

事業名	93200 中学校運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	3	中学校費		根拠計画		教育基本振興計画	
			目	2	教育振興費					
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・学校運営に関する費用を負担することにより義務教育の充実を図る。	概要	・学校運営に関する費用を負担する。 ・あたたかな人間関係づくりのための心理検査を実施し学級経営を支援する。 ・生徒の健康診断を実施する。
----	----------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		29,750	26,346	28,330			
特定財源	国費 (へき地児童生徒援助費 1/3)		21				
	県費 (学校基本調査事務費 10/10)		4				
	その他()						
一般財源		29,750	26,321	28,330			
個票枝番	主な事業内容						
	人間関係づくりのための心理検査の実施	1,460	1,390	1,450			
	中学校運営事業	28,290	24,956	26,600			
◎ 1	校務支援システムの導入						
	道徳教科化に伴う指導書等購入			280			

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		30,730
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
30,954	30,730	30,730	2,400	
30,954	30,730	30,730	2,400	
査定額	説明			
1,480				
26,470				
2,780				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・あたたかな人間関係づくりのための心理検査の実施(中1.2年生) 1,574人 ・生徒健康診断 2,545人
評価等	・中1.2年生に対する心理検査を年2回実施。各校で結果を分析し生徒の変化を気づくことで、早めの対策を講じることが出来た。 ・生徒の心身の健全育成のため、継続して事業を実施した。
次年度以降の考え方(担当課)	・心理検査のより有効的な活用を検討するとともに、効果を検証していく必要がある。 ・本事業費は、生徒が充実した学校生活を送るための学校運営に必要な事務経費であり、今後も効率的な運営を行い、生徒の心身の健全育成のため、継続して事業を実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・中学校の学校運営に必要な経費を計上
---------------------	--------------------

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定の 考え方	財務部査定のとおりに

主要事業個票(令和2年度予算)

事業名	93200 中学校運営事業費	区分	<input type="checkbox"/> H31新規	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	学校教育課	
枝番・内容	1 校務支援システムの導入		<input type="checkbox"/> H31拡充	<input type="checkbox"/> R2拡充		款	9	教育費			
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		3	中学校費	内線			2358
		<input type="checkbox"/> H30新規・拡充		目		2	教育振興費	作成年月			R1.11

事業の目的・概要(Plan)

目的	・校務支援システムの導入により、教職員の校務処理に係る時間の軽減及び情報の一元管理を図る。	概要	・学籍簿、出欠簿、成績管理等における帳票の統一化及び、システム運用による経年管理
----	---	----	--

【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R2当初予算(Action) (千円)

査定額	当初	2,780
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		2,780

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等

[事業実績]

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定
----------------	---

事業内容、スケジュール

[事業内容]

[スケジュール]

事業実績、評価等

[事業実績]

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
----------------	--

事業内容、スケジュール

[事業内容]
 ・学籍簿、出欠簿、成績管理等における帳票の統一化及び、システム運用による経年管理

[スケジュール]
 ・4月 校務支援システム導入、運用

事業シート(令和2年度予算)

事業名	93220 中学校教育機器整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	AI(人工知能)やIoT(様々なモノがインターネットと繋がり便利になる)、ICT(情報通信技術)などを活用した学習環境の整備に努めます。
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み		
			項	3	中学校費		根拠計画		教育基本振興計画		
			目	2	教育振興費						
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の学習意欲の向上と学力の定着を図る。 情報教育により情報化社会に対応した情報通信機器を活用できる力の習得や規範意識の向上を図る。 中学校教育機器の充実 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 情報通信関連機器などの教具・教材を整備する。 学校内で使用する教材備品の購入
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		46,390	43,127	72,320		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金 ほか)			25,450		
一般財源		46,390	43,127	46,870		
個票枝番	主な事業内容					
	中学校教育機器整備事業費	31,290	30,507	30,320		
	教育系情報ネットワークのセキュリティ強化			25,500		
	ICTの活用(PC教室のタブレット化)			1,400		
◎ 1	電子黒板の導入					
◎ 2	デジタル教科書の導入					
	教材費	15,100	12,620	15,100		

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		78,600
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
82,682	82,000	78,600	6,280	
	300	300	△ 25,150	
82,682	81,700	78,300	31,430	
査定額	説明			
25,930				
11,810				
11,210				
※				
※				
15,100				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 教育用PCを活用した授業の実施 情報モラル等の情報教育の充実 セキュリティの強化 12校
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 文部科学省の目指すICT教育環境の整備基準を参考に、生徒の授業の充実につながる環境整備の高山市学校情報化計画を策定した。 情報セキュリティポリシーを各校に周知し、遵守するよう管理職への指導を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 高山市学校情報化計画に基づき、情報通信関連機器の環境を整える。 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 学校教材に必要な経費を計上 教育系ICT機器等の整備に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
-------------------	---------

市長査定 の考え方	財務部査定のとおり 校内LAN整備を平成31年度3月補正予算に前倒し計上のため減額
--------------	--

主要事業個票(令和2年度予算)

事業名	93220 中学校教育機器整備事業費	区分	<input type="checkbox"/> H31新規	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	学校教育課	
枝番・内容	1 電子黒板の導入		<input type="checkbox"/> H31拡充	<input type="checkbox"/> R2拡充		款	9	教育費			
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		3	中学校費	内線			2358
		<input type="checkbox"/> H30新規・拡充		目		2	教育振興費	作成年月			R1.11

事業の目的・概要(Plan)

目的	・情報教育により情報化社会に対応した情報通信機器を活用できる力の習得や規範意識の向上を図る。	概要	・電子黒板を全校普通教室等に配置する。
----	--	----	---------------------

[参考] H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R2当初予算(Action) (千円)

査定額	当初	
主な経費		・電子黒板リース
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・電子黒板の設置 中学校普通教室等へ配置 12校
[スケジュール]	・6月 入札 ・9月 納入

主要事業個票(令和2年度予算)

事業名	93220 中学校教育機器整備事業費	区分	<input type="checkbox"/> H31新規	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	学校教育課	
枝番・内容	2 デジタル教科書の導入		<input type="checkbox"/> H31拡充	<input type="checkbox"/> R2拡充		款	9	教育費			
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		3	中学校費	内線			2358
		<input type="checkbox"/> H30新規・拡充		目		2	教育振興費	作成年月			R1.11

事業の目的・概要(Plan)

目的	・情報教育により情報化社会に対応した情報通信機器を活用できる力の習得や規範意識の向上を図る。	概要	・デジタル教科書を整備する。
----	--	----	----------------

【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R2当初予算(Action) (千円)

査定額	当初	
主な経費		※
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等

[事業実績]

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定
----------------	---

事業内容、スケジュール

[事業内容]

[スケジュール]

事業実績、評価等

[事業実績]

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
----------------	--

事業内容、スケジュール

[事業内容]	・中学校1～3年 国語、社会、数学、理科、英語
--------	-------------------------

[スケジュール]	・4月 入札・納入
----------	-----------

事業シート(令和2年度予算)

事業名	93230 中学校図書教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	3	中学校費		根拠計画		教育基本振興計画	
			目	2	教育振興費					
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・全中学校の図書館の蔵書について文部科学省基準を上回る図書内容を整備し、分野別でも基準を満たす。 ・読書に親しめる環境づくりを進めるとともに、学習・情報センターとして活用できる学校図書館にする。 ・新たに子どもの居場所づくりの場所としての空間づくりを進める。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館の管理・運営を行う。 ・分野ごとにバランスの取れた選書による図書購入を行う。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	36,960	36,867	37,180			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	5,000	5,700	1,300			
一般財源	31,960	31,167	35,880			
個票枝番	主な事業内容					
	図書館指導員の全校配置	22,800	22,721	23,000		
	中学校図書教育推進事業費	360	359	380		
	図書購入費	13,800	13,787	13,800		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	37,480
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)
35,372	37,480	37,480	300
	300	300	△ 1,000
35,372	37,180	37,180	1,300
査定額	説明		
23,300			
380			
13,800			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館指導員の全校配置 ・中学校図書購入冊数 6,785冊
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・学習センター・情報センターとして学校図書館が機能していくように、教科と図書館を使った調べる学習との連携を図り、生徒により必要な蔵書の充実を図った。 ・図書館指導員の全校配置により、学習センター・情報センターの機能が高まった。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・学習、情報センターとして活用できる学校図書館となるよう、また、子どもの居場所づくりのために学校図書館の効果的な活用についての研修、実践を強化する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館の図書更新等に必要経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定の 考え方	財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度予算)

事業名	93240 中学校要保護及び準要保護等生徒援助事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	3	中学校費		根拠計画		教育基本振興計画	
			目	2	教育振興費					
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・経済的理由のため就学困難と認められる生徒の就学を援助する。 ・特別支援学級等に在籍する生徒の就学を奨励する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の収入等に応じて、必要な学用品費等や学校給食費の全部または一部を援助する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	33,200	19,767	23,200			
特定財源						
国費(特別支援教育就学奨励費 1/2)	2,100	1,347	2,100			
県費						
その他						
一般財源	31,100	18,420	21,100			
個票枝番	主な事業内容					
	要保護及び準要保護生徒就学援助費	20,000	10,908	14,000		
	要保護及び準要保護生徒給食費	9,000	6,249	5,000		
	特別支援教育就学奨励費	4,200	2,610	4,200		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		21,500
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
22,000	21,500	21,500	△ 1,700	
2,250	2,250	2,250	150	
19,750	19,250	19,250	△ 1,850	
査定額	説明			
13,000				
4,000				
4,500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・要保護・準要保護等生徒援助費 184人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の学用品の一部や給食費の実費などを支給し、児童扶養手当などによる支援と併せて安心して就学できる環境を整えた。 ・新入学用品費等について入学前の支給を実施した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・国の制度改正の動向等を把握しながら、必要な援助、学校給食費の全部または一部を支給する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・経済的理由のため就学困難な学齢生徒の学用品費等に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定の 考え方	財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度予算)

事業名	93260 中学校郷土教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・児童・生徒の一人ひとりの「個性・能力・創造性」を育むとともに、国際化に対応できる教育、地域や地場産業を学び・体験する教育(郷土への誇り・愛着の醸成)などを充実します。
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み		
			項	3	中学校費		教育基本振興計画				
			目	2	教育振興費		根拠計画				
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 各学校、地域の特色を活かした学校経営を行い、豊かな教育環境を創出する。 地域の方々から、総合的な学習の時間・クラブ活動・進路講話・外国語指導等を受け、豊かな学習活動を展開しながら、様々な方面の事柄に興味関心を持たせ、生きる力の礎を築く。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 各学校における特色ある学校経営を支援する。 各学校で、その地域の特色ある講師や、生徒が興味関心をもてる講師を選定し、様々な学習活動を行う。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
今住んでいる地域の行事に参加している生徒の割合	71.2%		100%
将来の夢や目標を持っている生徒の割合	74.1%		100%
「学校・家庭・地域が連携した生徒の教育環境が整っている」と感じている市民の割合			↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H30			H31		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		5,730	5,414	5,730			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		5,730	5,414	5,730			
個票枝番	主な事業内容						
	特色ある学校経営の推進	3,200	3,200	3,200			
	子どもの個性・能力・創造性を伸ばすキャリア教育の推進	200	147	200			
	外部講師活用事業	1,800	1,738	1,800			

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		5,610
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
5,598	5,610	5,610	△ 120	
5,598	5,610	5,610	△ 120	
査定額	説明			
3,200	特色ある学校経営推進協議会補助金			
200				
1,800				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 12校で述べ61人の講師を活用 869時間 EST未来塾(プログラミング講座)の開催 1回 特色ある学校経営推進事業 均等交付事業 12校で12件実施、認定交付事業 11校で7件実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 各校に均等に交付された補助金を利用して、特色ある教育活動を展開し、郷土を知り、郷土に愛着を感じる活動を行うことで、主体的で深い学びを推進する機会を設けることが出来た。 EST未来塾では、プログラミング講座を通して、子どもたちの課題解決するための力を育み、主体的に考え・行動できる人材育成を目指して実施することが出来た。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 特色ある教育活動は、生徒に生きる力を育むとともに郷土教育の推進や地域との連携に成果をあげており、なくてはならない貴重な事業である。各校で特色ある活動を企画したり、地域の活性化につなげたりして工夫し、一層の推進を図る。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 各学校の特色ある学校経営を支援するために必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度予算)

事業名	93290 中学校部活動支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	義務教育における給食費の軽減やクラブ活動遠征費などの学校生活に関わる費用への支援を行います。
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み		
			項	3	中学校費		根拠計画		教育基本振興計画		
			目	2	教育振興費						
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・部活動大会派遣等に要する経費の助成により、生徒の心身の健全育成を図る。	概要	・部活動やクラブにおいて各種大会へ派遣される生徒、教員等の経費の1/2を補助する。
----	--------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		9,950	8,137	19,150		
特定財源	国費()					
	県費(部活動指導員配置事業費 2/3)			4,800		
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)			100		
一般財源		9,950	8,137	14,250		
個票枝番	主な事業内容					
	中学校部活動に対する支援	1,950	1,725	1,950		
	各種大会派遣に対する支援	8,000	6,412	10,000		
	部活動指導員の配置			7,200		

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		11,800
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
11,800	11,800	11,800	△ 7,350	
11,800	11,800	11,800	△ 2,450	
査定額	説明			
1,800				
10,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 各種大会派遣補助金 県大会出場 57件 東海大会出場 18件 全国大会出場 12件
評価等	・部活動に対して、公平かつ効果的な支援が出来た。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 <input type="checkbox"/>

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 <input type="checkbox"/>

担当課 予算要求ポイント	・部活動及びクラブ活動の大会派遣等に対する助成に必要な経費を計上
--------------	----------------------------------

財務部 査定の考え方	要求どおり
------------	-------

市長査定の考え方	財務部査定のとおりに
----------	------------